

軽い！曲がる！割れない！ 市内企業が開発した次世代太陽光パネルを 市役所ロビーに展示します

2050年の脱炭素社会の実現に向けては革新的な技術の活用が不可欠であり、本市はCO2削減の技術を開発する市内企業を応援しています。この度、株式会社PXP(相模原市緑区西橋本 5-4-21 さがみはら産業創造センター内)が開発した次世代太陽光パネルを市役所本庁舎1階 本館ロビーにて展示します。

1 期 間 令和6年3月26日(火)~4月30日(火)

2 場 所 相模原市役所本庁舎1階 本館ロビー

3 展示物 次世代太陽光パネル(カルコパイライト材料によるもの)

※政府が開発・利用を強く支援しているペロブスカイト型太陽光パネルとは異なる波長の光を捉えるため、両方の太陽光パネルを重ねて用いると、更に発電効率が向上します。

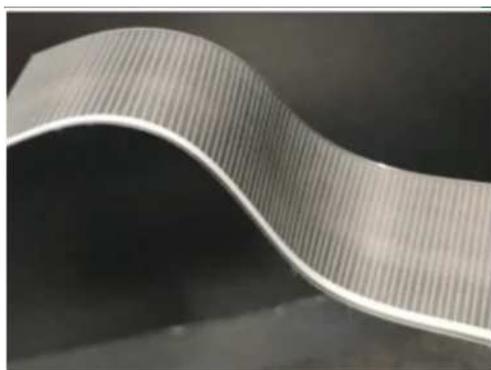
<軽 い> 1㎡並べても、リンゴ1個よりも軽い僅か 250g

※従来の太陽光パネルは、製品により差がありますが、1㎡あたり15kg程度とされています。

<曲がる> しなやかで髪の毛よりも薄い0.05mm厚

<割れない> 衝撃や振動に強い

※従来の太陽光パネルはガラスで覆う必要があるため重くて硬く、耐荷重の問題などから設置場所も制限されますが、本製品は従来品の多くの課題を克服するものです。



株式会社PXPが開発する次世代太陽光パネル



4 株式会社PXPについて

代 表 代表取締役社長 CEO 栗谷川 悟 氏

設 立 2020年7月4日

- ・令和5年11月、ドバイで開催された国際会議にて最優秀論文賞を受賞。
- ・令和6年1月、量産技術検証のためのパイロットラインを完成させ、稼働を開始。

【問い合わせ】
環境経済局ゼロカーボン推進課
042-769-8240(直通)